

## 令和8年度 東京家政大学の教育改革について

日頃より、東京家政大学・東京家政大学短期大学部の教育活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
東京家政大学では建学の理念「自主自律」を軸に、創立150周年に向け策定した「東京家政大学ビジョン150」に基づくタグライン「人をつなぐ専門力」のさらなる発展に向け、現代及び近未来に求められる人物像に沿った能力育成を図るべく、令和8年度より新たな教育組織を設置します。

### 東京家政大学の新教育組織（令和8年4月より）

共創デザイン学部（家政学部より名称変更予定）

服飾美術学科（進路の希望を叶える3コース制の設置） 入学定員 175名

造形表現学科（“スタディーズ”によるユニット型教育の実施） 入学定員 120名

人文学部

心理カウンセリング学科（“マネジメントコース”設置） 入学定員 120名

学環（分野横断かつ社会連携に強みをもつ現代型の学びを提供）

社会デザイン学環 募集人員 25名

文化情報学環 入学定員 25名

共創デザイン学部は「知る・学ぶ・体験する」に加え、「創造すること」を重視し、これまで家政学部にて培ってきた専門分野の学術的知識と伝統ある充実した実践技術を基盤に、モノづくりを超えて、作り手と人や社会が互いに影響を与えあいながら、新たな価値を創造するための学びを提供していきます。

人文学部心理カウンセリング学科は、心理学の力で「一人ひとりを幸せにする組織マネジメント（ウェルビーイング経営）」に貢献できる人材養成のための科目群を新設し、志望する領域・職業に応じた学びが可能となるよう3年次選択3コース（「マネジメントコース」「心理支援コース」「学校保健コース」）制とすることで、専門的な学びを提供します。

また新たな学部横断的な学びを行う教育組織として「学環」を設置します。これは複雑化・高度化する社会に対し、従前の「学部」「学科」などの枠組みを超えた複数分野の学びを通じ、高度な社会課題の解決を可能とする能力を育成します。

さらに、家政学部環境共生学科はSDGsをはじめとする環境教育のニーズの高まりを受け、全学的な環境教育への転換を行うため、同学科の学生募集は令和7年度入学者を以て停止いたします。この転換に際し、入学生ならびに在学生への教育、進路支援などにつきましては、これまでと同様に万全を期し、臨んでまいります。また、卒業後の証明書発行などの手続き、同窓会活動についても支障のない支援体制を整えてまいります。

東京家政大学は今後も教育改革を通じて社会に有為な人材を育成し、送り出してまいりますので、入学生、在学生、保護者の皆様、卒業生、ならびに教育研究活動にご理解・ご支援を賜りました関係者の皆さまにおかれましては、今回の新たな教育体制につきましてご理解頂き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年3月21日

学校法人渡辺学園

理事長 菅谷 定彦

東京家政大学・東京家政大学短期大学部

学長 井上 俊哉